



## 技術セミナーのご案内

# フィールド通信技術セミナー 「FDT 体験セミナー」 －FDT:導入・実践コース－

**主催** IONL 産業用オープンネットワーク・ラボラトリー

**共催** FDT グループ日本支部、早稲田大学理工学術院総合研究所

**開催日** 第1回:2020年11月11日(水) 10:00～16:40

第2回:2020年12月2日(水) 10:00～16:40

第1回と第2回で同内容を実施します。ご都合の良い日をお選びください。

**会場** ZoomWebinar によるオンライン開催

(ZoomWebinar は Web ペースでも使用いただけます)

**受講料** 無料 (事前登録制)

**参加登録方法** 以下の Web ページにあるお申し込みページよりご登録ください。

<http://www.fdt-seminar.jp/>

(2020年10月21日(水)から登録開始を予定しています)

※ご登録は本ご案内文書 P3 記載の注意事項に従い入力をお願いします。なお、システムでの受付のため直前まで申込可能です。

早稲田大学理工学術院総合研究所 産業用オープンネットワーク・ラボラトリーは、早稲田大学 喜久井町キャンパス(東京都新宿区)において、FDT 技術の導入・実践を中心としたセミナー「FDT 体験セミナー」を開催いたします。

FDT 技術は、プロセスオートメーション(PA)・ファクトリオートメーション(FA)を含め様々なネットワークが存在する環境においても、現場機器の管理を、ベンダや通信プロトコルの垣根を越えて統合するソフトウェア技術です。近年では、製造業の情報化・高度化の状況のもと Industrial IoT の要素技術として FDT 技術が注目されています。このセミナーでは、PA/FA におけるデジタルコミュニケーション全般の概要と FDT 技術の導入から実践までを、分かり易く解説致します。FDT 技術を初めてお使いになる方でも、その基礎を理解し、実機デモを使用しながら FDT を活用するシステム構築に必要な技術・ノウハウやコンポーネントをご説明、実習いたします。初級から中級のエンジニアの皆様のご教育機会としてぜひご活用ください。

セミナー内容についてご要望などございましたら、事前にお知らせいただければ可能な範囲で対応いたします。また、セミナーの最後には、FDT 技術を適用したシステムやセンサの導入・運用に関するご相談もお受けいたしますので、ご希望の方は事前にお知らせください。

## FDT 体験セミナープログラム

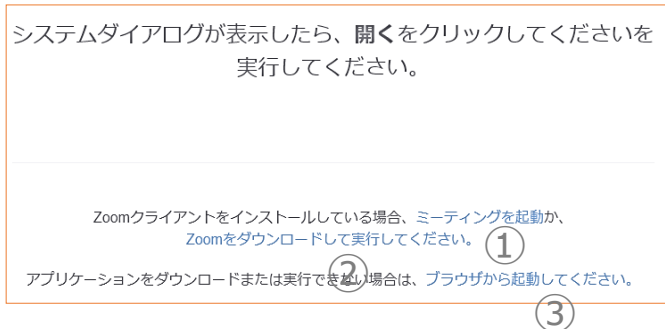
時間	形式	内容
10:00		Webinar 開場
10:00~10:05		セミナー概要説明
10:05~10:10		IONL ラボ長よりご挨拶
10:10~10:40	座学	講義 1:フィールドデジタル計装概要～ PA/FA におけるデジタルコミュニケーション全般の概要を解説します
10:40~11:20	座学	講義 2:フィールドデジタルにおける設定調整の流れと FDT 技術～ デジタルコミュニケーションの中での FDT 技術の役割を解説します
11:20~11:50	座学	講義 3:FDT によるシステム構築～ FDT の基本的な構成と特徴に関し紹介します
11:50~12:50		昼食
12:50~13:10	座学	講義 4:操作体系の標準化とフィールド機器固有の機能～ フィールド機器の特徴を生かす標準化された操作体系に関し紹介します
13:10~13:30	座学	講義 5:作業環境改善につながるオフラインエンジニアリング～ オフラインエンジニアリングの活用に関し紹介します
13:30~13:50	事例紹介	講義 6:FDT を活用した応用事例 1～ 機器の付加価値向上をバルブを例に紹介します
13:50~14:10	事例紹介	講義 7:FDT を活用した応用事例 2～ 機器の付加価値向上をガス検知器を例に紹介します
14:10~14:30	事例紹介	講義 8:FDT を活用した応用事例 3～ PA アセット管理ツール (PAM) オンライン計装システム上での FDT の活用事例を紹介します
14:30~14:50	休憩	
14:50~15:10	事例紹介	講義 9:FDT を活用した応用事例 4 FA での活用その 1～ FA 環境における基本的な設定や情報取得の活用事例を紹介します
15:10~15:30	事例紹介	講義 10:FDT を活用した応用事例 5 FA での活用その 2～ PLC を使った装置設計における FDT の活用事例を紹介します
15:30~15:50	事例紹介	講義 11:FDT を活用した応用事例 6～ 機器の付加価値向上を空気圧バルブを例に紹介します
15:50~16:20	座学	講義 12:FDT 技術の IIoT への取り組み～ Industrial IoT の要素技術としての FDT 技術を解説します
16:20~16:40	全体質問	
16:40		閉場

※ セミナー受講には、PA(プロセスオートメーション)または FA(ファクトリーオートメーション)の基礎的知識が必要となります

※ プログラムの内容はお断りなく変更する場合がありますのでご了承ください

## ご登録、ご参加に際しての注意事項

- (1) 質問への対応のために、事前に氏名とメールアドレスに加えて所属の登録をお願いいたします。
- (2) 参加登録すると、セミナー参加用のリンクが登録メールアドレスに送られてきます。セミナー当日は参加用リンクをクリックしてご参加ください。
- (3) 参加用リンクはご登録した方専用となっております。他の方がご使用なされる場合は、別途ご登録をお願いいたします。
- (4) 接続方法
  - ① 事前登録後にメールで送られてきた「ここをクリックして参加」のリンクをクリックすると、ブラウザに以下のようなページが表示されます



- ② Zoom アプリがインストール済みであれば、自動的に立ち上がります。Zoom が起動しない場合は①をクリックする
  - ③ Zoom アプリをインストールする場合には②をクリックする(この場合は早めに準備を開始してください)
  - ④ ブラウザから参加する場合は、③をクリックする。(映像の遅延が大きい場合がありますので、Zoom アプリからの参加を推奨します)
  - ⑤ 回線品質: 映像や音声の途切れなどが発生する場合がありますので、できるだけ有線での接続を推奨致します(ネットワーク、スピーカー、マイク等)
  - ⑥ 開始時間の間際は回線が込み合いますので、余裕を持って開始 10 分前から参加して頂けると助かります。
- (5) 配布資料  
参加登録時に URL をご案内します。
  - (6) 録画データ  
ライブ映像を正常に視聴できない場合に備え、録画データ URL を開催後にご案内予定です。視聴期間は 1 週間を予定しています。
  - (7) 今後のセミナーの内容充実のため、アンケートの記入をお願いしております。お手数ですがセミナー受講後、ご回答ください。参加登録時に URL をご案内します。
  - (8) セミナーを録音・録画・ストリーミングすることはお控えください

以上